

## 紺屋地獄— “Dyer’s-Vat Hell”

日本は、地獄と名のついた湯気が立ちのぼる火山の谷あいや湿地であふれています。この紺屋地獄という紺屋の染物桶のような形の湯気の立つ泥の沼は、94℃の熱湯です。

この沼の泥は、地面の噴気孔から逃げる蒸気中の硫黄が地面に移動し、硫化鉄の沈殿が生じる際にできます。この沈殿は、劣化した岩石と合わさって泥になります。表面を注意深く見ると、蒸気ので泥が泡立っているのが見えるかもしれません。